

16 平成30年度大分県高等学校新人登山競技大会実施要項

《 縦走 》

- 1 期 日 平成 30 年 10 月 27 日 (土) 10 : 00 バス(1号車竹田高校発、2号車大工発)
13 : 30 開会式、各種審査
28 日 (日) 6 : 00 登山行動 (2泊3日)
29 日 (月) 9 : 00 閉会式
12 : 00 バス(1号車竹田高校着、2号車大工着)
- 2 会 場 鶴見岳山系(別府市・由布市)
- 3 競技方法 (1)全国高等学校登山大会成績評価実施要項により、パーティごとに審査委員が採点し順位を付ける。
(2)男子A隊・B隊・女子C隊・D隊ともに、1チームの総重量の制限は設けない。
- 4 参加資格 「平成30年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。
ただし、学校長及び保護者の許可を得て、本大会の登山行動に支障がない者とする。
- 5 参加制限 (1)各学校とも、4パーティーまで参加を認める。
ただし、A隊・C隊は各1パーティーのみとする
(2)チーム編成は、監督1名・選手4名の5名で、男女混成は認めない。
ただし、B隊・D隊は監督1名・選手4名以下でもよい。
- 6 参加申込 (1)期限 平成 30 年 10 月 2 日 (火) 必着
(2)方法 所定の様式は県高体連ホームページから入手し、下記により期限内に行う。
所定の様式で作成し一部印刷して、承認(要捺印)後下記まで郵送する。
(3)宛先 〒872-0593 大分県宇佐市安心院町折敷田64番地
安心院高校内 専門委員長 久井田 崇
- 7 参加負担金 選手(補欠を含むエントリー)1人あたり、加盟校600円・非加盟校1,000円を大会当日の受付で納入する。
(1)諸経費 (貸切バス・荷物輸送・保険料) 選手・監督1人6,000円 を受付で納入する。
- 8 諸 会 議 第2回専門委員会
平成 30 年 10 月 7 日 (金) 10 時～ 大分商業高等学校
- 9 連絡事項 (1)参加者は、出発前に必ず健康診断を受けること。
(2)燃料は、灯油またはガスを使用すること。
(3)テント、フライ及び雨具には校名を記入すること。
(4)雨天の場合も実施する。ただし、天候・他の理由で日程・コースの変更もあり得る。
(5)細引きは直径5mm～8mm、長さ5m程度のものを用意すること。
また、各自サブザック、ツェルトを準備すること。
(6)地図は、国土地理院25,000分の1の地形図「別府西部」を用意すること。
ただし、正式な地図は少なくともパーティーに1部用意し、他はコピーでも可とする。
(7)天気予報図は、1号用紙を準備すること。ラジオは必ず1台持参すること。
(8)安全のため、原則として1パーティーに1名の監督をつけること。
(9)コース地図はHP上に公表します。
(10)開会式会場、幕営地等の詳細は調整中です。決まり次第お知らせします。
(11)その他不明な点は、専門委員長 久井田 崇 まで照会のこと。

16 平成30年度大分県高等学校新人登山競技大会実施要項

《 クライミング 》

- 1 期 日 平成30年11月11日(日)

9:00~	受付
9:30	開会式・競技説明
10:00	リード競技開始
13:00	ボルダリング競技開始
15:30	閉会式

- 2 会 場 県立総合運動公園クライミング施設（リード壁・館内ボルダリング場）

- 3 競技方法 リード競技（オンサイト方式）※トップロープも可能
ボルダリング競技（セッション方式）
2つの競技を同日に行い、リード競技順位とボルダリング競技順位の積で順位を決定する。

- 4 参加資格 「平成30年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。
ただし、学校長及び保護者の許可を得て、本大会の参加に支障がない者とする。

- 5 参加制限 特になし

- 6 参加申込 (1)期限：平成30年10月26日(金)必着
(2)方法：所定の様式は県高体連ホームページから入手し、下記により期限内に行う。
様式で作成し一部印刷して、承認(要捺印)後下記まで郵送する。
(3)宛先：〒872-0593 大分県宇佐市安心院町折敷田64番地
安心院高校内 専門委員長 久井田 崇

- 7 参加負担金 (1)参加負担金は、エントリー選手1名につき600円を当日受付時に納入のこと。
ただし、同大会の縦走競技ですでに納入している者は除く。

(2)諸経費
保険料は、一人500円を当日、受付時に納入のこと。
ただし、年間を通じてクライミング保険に加入している者、及び国体予選参加者で既に保険に加入している者は除く。

- 8 出場権の獲得 上位選手を第9回全国高等学校選抜クライミング選手権大会の県代表として推薦する。また、今大会は国体選手選考の予選を兼ねる。

- 9 連絡事項 (1)参加者は、出発前に必ず健康診断を受けること。
(2)ハーネス・クライミングシューズは持参すること。
(3)その他不明な点は、専門委員長 久井田 崇 まで照会のこと。